



平成30年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月12日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL http://www.watts-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績（平成29年9月1日～平成30年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	36,802	3.3	888	△12.3	923	△13.0	635	△12.9
29年8月期第3四半期	35,626	3.2	1,012	13.8	1,062	22.4	729	40.3

(注) 包括利益 30年8月期第3四半期 603百万円 (△15.3%) 29年8月期第3四半期 712百万円 (85.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第3四半期	46.88	—
29年8月期第3四半期	53.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第3四半期	20,289	10,272	51.4
29年8月期	20,084	9,873	49.7

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 10,432百万円 29年8月期 9,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年8月期	—	0.00	—		
30年8月期（予想）				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,600	4.4	1,450	19.9	1,520	19.5	925	10.2	68.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社（社名）有限会社リアル
除外 2社（社名）寧波喜美客家居用品有限公司、Watts Harrisons Sdn. Bhd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年8月期3Q	13,958,800株	29年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	30年8月期3Q	410,874株	29年8月期	410,874株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年8月期3Q	13,547,926株	29年8月期3Q	13,547,926株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式（30年8月期3Q 60,000株、29年8月期 60,000株）が含まれております。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（30年8月期3Q 60,000株、29年8月期3Q 26,250株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2018年1-3月の実質GDPが9四半期ぶりにマイナスに転じましたが、これは一時的なものであり企業業績の回復基調は持続していると考えられます。ただ、国外に目を向けますと、米国の一国主義に根差した通商政策や米朝関係の趨勢等の不確定要素も増えつつあり、予断を許さない状況であります。家計部門では緩やかな景気回復に伴う人手不足が一層深刻になり、最低賃金の上昇や働き方改革の進展とも相まって名目所得は増加しているものの、実質所得の伸びは限定的であり、個人消費のマインドの改善は依然として力強さに欠ける状況でありました。また、小売業界にとりましては昨秋の大型台風、年明け以降の寒波や大雪等の影響を受け、厳しい環境でありました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「Watts with (ワッツ ウイズ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、国内100円ショップ事業だけではなく、インテリア雑貨・ライフスタイル雑貨の販売を中心とした国内その他事業、並びに海外事業にも取り組み、収益源の多角化を図っております。

国内100円ショップ事業につきましては、実生活雑貨を中心にお買い得感のある商品群をプライベートブランド「ワッツセレクト」として開発・販売し、店舗においてはローコストでの出退店とローコスト・オペレーションを継続することで、お客様満足度の向上と店舗収益確保を両立させる努力を続けております。併せて、多様化する顧客ニーズに応えるために新たなブランド価値を創造すべく実施した「ビジネスモデルの再構築」をベースに更なる改善を進めております。

具体的な施策として、売場の活性化を目的とした月替りの販促企画の実施や生活シーンをイメージしやすい提案型の売場「WATT'S new」の展開等に取り組んでおり、本部主導で一段の強化に努めてまいります。加えて、POSシステムで取得した販売データを基に品揃えの最適化を進めております。また、品切れによる販売機会ロスの防止を目的として発注支援システムを取り入れ、精度向上に向けた改良を続けております。

さらに、平成27年2月から展開を開始したWattsブランド店舗については、順調に出店を進めており、平成30年3月に「なんぼマルイ」、「神戸マルイ」に出店するなど、優良なロケーションの獲得にもつながっております。100円ショップ「Watts」「Watts with」の当第3四半期連結会計期間末店舗数は、134店舗増加して391店舗となりました。

国内100円ショップ事業全体といたしましては、売上規模の小さな店舗が多い傾向は継続しているものの、当第3四半期連結累計期間において、すでに通期計画の108店舗を上回る115店舗を出店することができました。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が45店舗（うちFC8店舗）あり、当第3四半期会計期間末店舗数は、直営が1,123店舗（78店舗純増）、FCその他が34店舗（8店舗純減）の計1,157店舗となりました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita (ブオーナ・ヴィータ)」は21店舗（4店舗減）となりました。当第3四半期連結累計期間の出店はありませんでした。既存店の収益性の改善に注力しております。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は、店舗数の増減はなく、1店舗のままとまりました。デンマークのライフスタイル雑貨店「Sostrene Grene (ソストレーネ・グレーネ)」は、東海地方初進出となるプライムツリー赤池店を出店し、4店舗となりました。SNSの発信力強化により引き続きブランドの認知度向上に取り組んでおり、店舗数は少ないものの、InstagramとFacebookのフォロワー数はそれぞれ2万人を突破いたしました。また、平成30年4月2日付でディスカウントショップ「リアル」を4店舗運営する「有限会社リアル」を子会社化いたしました。同社の強みである商品調達力を当社100円ショップ事業に活用し、商品の充実を図ってまいります。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイで35店舗（4店舗増）、マレーシアで4店舗（1店舗減）、ベトナムで12店舗（2店舗減）、ペルーで10店舗（3店舗増）となりました。中国での均一ショップ「小物家園 (こものかえん)」は、7店舗退店（うち代理商2店舗）して2店舗となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は63店舗（3店舗減）となりました。また、ほぼ当社商品で売場を構成する現地資本の均一ショップは、ミャンマー、モンゴル、メキシコといった国々を中心に地域、店舗数ともに徐々に拡大しており、当社グループ店舗と合わせて100店舗を超えました。中長期的な経済成長が見込まれるフィリピンなど新たな商品供給先も加わっており、連結売上高に占める海外事業売上高のシェアは前年同四半期から1.0ポイント増加して5.9%になりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は36,802百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。利益面では、売上総利益率は改善したものの、天候不順の影響により100円ショップの既存店売上高が軟調に推移したことで、店舗数の増加に伴う販管費の増嵩を賄うことができず、営業利益は888百万円（同12.3%減）、経常利益は923百万円（同13.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は635百万円（同12.9%減）と前年同四半期を下回りました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は15,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ158百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が463百万円減少した一方で、商品及び製品が358百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は5,171百万円となり、前連結会計年度末に比べて363百万円増加いたしました。これは、建物及び構築物が125百万円、工具、器具及び備品が121百万円、差入保証金が43百万円、投資有価証券が33百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、20,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は8,608百万円となり、前連結会計年度末に比べ215百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が206百万円減少したことによるものであります。

固定負債は1,407百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、10,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ194百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ399百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が430百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.4%（前連結会計年度末は49.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,727,607	5,264,235
受取手形及び売掛金	2,201,021	2,288,774
商品及び製品	6,506,142	6,864,825
原材料及び貯蔵品	28,606	19,776
繰延税金資産	303,936	326,060
未収消費税等	127,273	46,377
その他	404,956	334,866
貸倒引当金	△22,621	△26,814
流動資産合計	15,276,922	15,118,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,454,655	1,632,524
減価償却累計額及び減損損失累計額	△771,545	△823,609
建物及び構築物（純額）	683,109	808,914
車両運搬具	11,236	18,501
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,250	△12,296
車両運搬具（純額）	6,985	6,204
工具、器具及び備品	3,087,382	3,335,081
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,496,759	△2,623,195
工具、器具及び備品（純額）	590,623	711,885
土地	257,800	257,800
リース資産	—	27,623
減価償却累計額及び減損損失累計額	—	△4,955
リース資産（純額）	—	22,668
有形固定資産合計	1,538,518	1,807,473
無形固定資産		
その他	78,543	72,666
無形固定資産合計	78,543	72,666
投資その他の資産		
投資有価証券	453,085	487,033
繰延税金資産	119,561	138,276
差入保証金	2,488,108	2,531,533
その他	131,260	137,853
貸倒引当金	△1,488	△3,691
投資その他の資産合計	3,190,527	3,291,005
固定資産合計	4,807,588	5,171,145
資産合計	20,084,510	20,289,247

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,325,286	6,589,404
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	648,434	597,668
未払法人税等	349,322	142,963
未払消費税等	252,300	71,528
賞与引当金	168,421	33,461
役員賞与引当金	11,475	—
その他	969,451	1,073,829
流動負債合計	8,824,690	8,608,855
固定負債		
長期借入金	771,503	645,454
退職給付に係る負債	187,594	262,473
役員退職慰労引当金	12,405	38,109
役員株式給付引当金	16,206	22,936
資産除去債務	114,621	133,276
リース債務	—	24,441
その他	283,836	280,913
固定負債合計	1,386,168	1,407,605
負債合計	10,210,858	10,016,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,637,636	1,637,636
利益剰余金	8,029,585	8,460,562
自己株式	△137,991	△137,991
株主資本合計	9,969,528	10,400,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,277	32,038
為替換算調整勘定	△21,377	△85
その他の包括利益累計額合計	4,900	31,953
非支配株主持分	△100,776	△159,672
純資産合計	9,873,652	10,272,786
負債純資産合計	20,084,510	20,289,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高	35,626,410	36,802,454
売上原価	22,200,373	22,750,932
売上総利益	13,426,036	14,051,521
販売費及び一般管理費	12,413,498	13,163,282
営業利益	1,012,537	888,239
営業外収益		
受取賃貸料	16,468	22,011
持分法による投資利益	22,633	18,613
為替差益	19,562	7,120
その他	13,860	30,648
営業外収益合計	72,524	78,393
営業外費用		
支払利息	4,054	5,172
退店違約金	9,121	20,540
賃貸収入原価	8,145	8,100
その他	1,660	9,076
営業外費用合計	22,980	42,888
経常利益	1,062,081	923,744
特別利益		
固定資産売却益	—	1,053
保険解約返戻金	287	—
子会社清算益	—	15,623
特別利益合計	287	16,676
特別損失		
固定資産除却損	8,363	1,564
固定資産売却損	86	—
減損損失	43,358	14,636
子会社株式売却損	—	52,610
特別損失合計	51,809	68,812
税金等調整前四半期純利益	1,010,560	871,608
法人税、住民税及び事業税	459,498	336,240
法人税等調整額	△105,593	△40,831
法人税等合計	353,905	295,409
四半期純利益	656,654	576,199
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△72,546	△58,896
親会社株主に帰属する四半期純利益	729,201	635,095

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年9月1日 至 平成30年5月31日）
四半期純利益	656,654	576,199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,245	5,760
為替換算調整勘定	18,415	11,453
持分法適用会社に対する持分相当額	24,773	9,838
その他の包括利益合計	55,433	27,052
四半期包括利益	712,088	603,252
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	784,634	662,148
非支配株主に係る四半期包括利益	△72,546	△58,896

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。